

第2回喜多方市ものづくり交流フェア「理科工作・実験教室」

山吉康弘

日 時：平成28年11月6日（日）10：00～15：00

場 所：喜多方市押切川公園体育館サブアリーナ

参加者：（スライム）160名、（万華鏡）64名

テーマ：「スペシャルスライムをつくろう」

「光の万華鏡をつくろう」

指導者：村上 聡（統括技術長）、大橋栄市（地域連携担当）、
佐藤翼（機器分析技術室）、水沼里美（機器分析技術室）、
鶴川成美（計測技術室）、山吉康弘（副統括技術長）

喜多方市押切川公園体育館で行われた第2回喜多方市ものづくり交流フェアにおいて理科実験を行った。本イベントには、福島大学や会津大学の他、地元の企業を含めて15のブースの出展があった。その多くは体験型であったが、本技術部からはイベントの趣旨に沿って「スペシャルスライムをつくろう」と「光の万華鏡をつくろう」というものづくり型の2ブースを出展した。来場者の多くは家族連れや友達同士の小・中学生であ

ったが、どちらのブースにも来場者がひっきりなしに訪れ、参加した指導者は休憩が取れないほど対応に追われ大忙しだった。想定していたブース来場者数を大幅に超える状況であったが、材料を余分に準備していたためなんとか対応できた。万華鏡の工作ではセロテープ等の扱いに苦勞する子供もいたが、できあがった万華鏡を覗いた時の驚いた様子と自然にこぼれる笑顔が印象的であった。メインアリーナではロボコンも行われていたので見学したかったが、そんな時間的な余裕がなかったのが残念であった。

